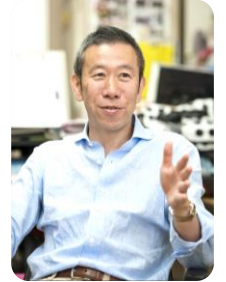




コロナ禍で見た新しい授業の切り口



コロナ禍となり、早3年目を迎えました。誰が予想したでしょうか。こんなに長くコロナの世の中が続くなんで……。このコロナ禍が起きた2020年春、凶らずも新学習指導要領が全面実施となりました。運命のいたずらとでも言いましょうか。新しい考えで教育活動がスタートするというその春に、いきなり2か月の休校から始まったのです。

私が勤務している学校では、オンライン授業ができるだけの準備がなかったので、慌ててシステムの構築を進めました。はじめの頃はおっかなびっくりです。音楽科は週に一度、15分程度の各学年の授業動画をつくり、一方的に配信して、児童は好きな時間に見られるといういわゆるオンデマンド方式のオンライン授業でした。

音楽の授業、しかも一方向の15分だけのビデオ配信。「いったい何ができるのか？」ちょっと考え込んでしまいました。でも考えている時間はありません。まず思いつくことから…。3年生の「春の小川」の学習です。画面いっぱい「春の小川」の楽譜を映し出しました。「さあ、この楽譜を見て気付くことは何かな？」とカメラの向こうの子どもたちに話しかけます。「あれれ？ おかしいね、この教科書、なんで2段目はドレミが書かれていないんだろう？」と続けます（自分でも「演技が下手だなあ…」と、あとで動画を見返して笑ってしまいました）。

思いつきではあったものの、こう尋ねれば「1段目と2段目のドレミがほとんど同じなもの」という、子どもの気付きを引き出せることが子どもの後の反応をみて実感できました。そしてこの一幕は、新学習指導要領でいう3つの資質・能力の育成のうち「知識」の習得にかかわる展開であったと授業後に認識できました。

コロナ禍になって、歌えない、楽器を演奏できないなど、何かと制限の多い音楽科の授業ではありますが、制限されたからこそ、これまで重視されてこなかった「知識」や「思考」にかかわる授業展開に新しい切り口を見いだせたこの2年間であったと、今振り返っています。

「春の小川」で、旋律の反復に気付いた子どもたちは、嬉々として「茶つき」でも「先生、この曲にもくり返しがあるね」と教えてくれました。これこそ、心が動いている、まさにムーブメントしている姿だと見取ることができました。

私たちムーブメント教育研究会では、体を動かすことを目的としているのではなく、その奥にある子どもの心を、そして考える力を動かすことを目的として、その教育方法、そして理論を研究しています。

おかげさまで、昨年度も夏の研修会をオンラインで行うことができました。冬は久々の対面での研修会を開くことができました。そして、今年度も夏、そして冬の研修会を対面で行う計画を立てています。

新しい学習指導要領のもと、音楽科の授業はどう変わっていくべきなのか、子ども中心の授業をどうつくっていくことができるのか、一緒に考えていきたいと思えます。

本会事務局長：高倉 弘光（筑波大学附属小学校）

【コロナ禍で見た新しい音楽の授業のカタチ】

2022年1月7日（金）札幌市立栄町小学校にて、2年ぶりに対面での講習会を行うことができました。記録的な大雪に見舞われた札幌でしたが、約30名の参加者と共に学ぶことができました。

第1部「歌唱とムーブメント」



「3時のおやつ」や「おちゃらかほい」「幸せなら手をたたこう」を活用した常時活動の紹介と体験



ドレミ体操で、身体を動かしたり、指揮をしながら、「春の小川」の指導を学びました。

第2部「鑑賞とムーブメント」

身体を動かしながら「ソーラン節」の鑑賞

「白鳥」キーホルダーを使ったペアコミュニケーション、身体表現（音の高さを感じながら）



ご参加いただいた皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。
あなたも、ムーブメント実践を体験し、授業に活かしてみませんか？

令和4年度 夏季講習会開催要項

1. テーマ 「子どもが音楽活動の楽しさを体験すること、そして幸せになることを見据えた音楽科の授業デザイン
～気付きを促し、思考を引き出し、体を、そして心を動かすために教師ができること～」
講師：平野次郎先生（筑波大学附属小学校）
2. 日時 2022年8月6日（土）10:00～12:00
3. 会場 札幌市立月寒東小学校 〒062-0053 札幌市豊平区月寒東3条10丁目1-1
（札幌市営地下鉄・東豊線「月寒中央駅」より徒歩15分）
4. 主催者 北海道ムーブメント教育研究会
事務局 札幌市立西小学校内（畠山）
〒063-0827 北海道札幌市西区発寒7条13丁目2-1
TEL: 011-662-5227
5. 後援 札幌市教育委員会（申請中）
6. 参加費 一般2500円、学生2000円
7. 申込み ホームページからのWeb申込み。「北海道ムーブメント教育研究会」で検索。
<http://hokkaido-movement.jimdo.com/> 担当：上埜光規（月寒東小学校）



令和4年度 北海道ムーブメント教育研究会 事務局体制

会長	大坂 克之	研究部長	上埜 光規（札幌市立月寒東小学校）
顧問	堀田 吉宏	研究部員	田尾 明子（札幌市立北陽小学校）
	亀山 比佐（北海道公立学校スクールカウンセラー）		国府 由香利（美深高等養護学校あいべつ校）
監事	富波 修（札幌市立新琴似南小学校 校長）		三上 恵（岩見沢市立南小学校）
事務局長	高倉 弘光（筑波大学附属小学校）		中村 真紀
事務局次長（総務）	畠山 美砂（札幌市立西小学校）	広報部長	佐藤 さゆり（石狩市立花川小学校）
事務局次長（庶務）	石田 晃大（札幌市立共栄小学校）	広報部員	竹浪 恵（札幌市立新琴似緑小学校）
会計	竹内 倫子（札幌ゆたか幼稚園）		稲船 志津子（上ノ国町立滝沢小学校）
			齋藤 裕奈（奥尻町立青苗小学校）